

「画像データ等を用いた人工知能の眼科診療への応用」 研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

研究機関の長が許可した日以降に山梨大学医学部附属病院眼科で診療を受けた方が対象となります。

2. 研究の目的

医療の適正化、医学の向上を目的として、山梨大学では眼科診療画像データならびに基本的な診療データを広く集める体制を作っております。

本研究では、収集されたデータを人工知能を用いて眼科診療に役立てるための研究を行います。

3. 研究の方法

本研究では通常の診療で収集されたデータの収集を行い、これらを人工知能などを用いて眼科の病気の発病の予防や悪化の防止などの研究に活用されます。研究のために患者さんに負担や危険を伴う検査や処置などを行うことはありません。またデータは個人を特定するための情報を削除して取り扱いますので、個人情報が出れることはありません。

データの収集やアクセスの管理については、国の医療情報管理指針などを参照にして厳格に行います。

4. 研究期間

研究機関の長の許可日から2032年12月31日

5. 研究に用いる試料・情報の項目

眼科診療結果を対象とします。具体的には年齢、性別、病名、視力、眼圧、屈折障害、眼底写真、視野検査結果などを対象とします。患者さんの住所や名前など個人を特定できる情報は取り扱いません。

6. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

7. 研究組織（試料・情報を利用する者の範囲）

この研究は以下の責任者のもとで実施します。情報の利用者は眼科学講座もしくは本研究に参加する研究者のみです。

【研究責任者】

山梨大学 眼科学講座 柏木 賢治

8. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

9. 個人情報の取扱いについて

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

10. 利益相反（企業との利害関係）について

この研究は、眼科学講座の研究費を用いて実施します。この研究のために、企業等からの資金提供はありません。したがって、この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。

また、研究責任者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

11. お問い合わせ等について

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、電話又は FAX にてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下まで電話又は FAX にてご連絡ください。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

山梨大学 眼科学講座 事務局

電話：055-273-1111(山梨大学代表、内線眼科医局)

FAX：055-273-6757